

手賀沼終末処理場に焼却灰が搬入される！

2011年12月、改選後、初めて開かれた我孫子市議会で突然、市長から手賀沼終末処理場が柏、松戸、流山の高濃度焼却灰の保管場所候補地になったことが報告されました。それから一年余りの時が過ぎ、先月の2012年12月21日、我孫子、印西市の両市と周辺住民の反対を押し切る形で高濃度焼却灰の強制搬入が行われてしまいました。思えば、2011年12月、その時の報告では年内にも3市の焼却灰は保管場所が無いので、すぐに一杯になってしまう、一刻の猶予もないとの理由で、県営手賀沼終末処理場（我孫子、印西市）を千葉県が一時保管の場所として指定しました。

我孫子市議会は報告された翌日、こんな重要な問題が地元の理解を得ずに、簡単に決められて良いわけではないとの判断で、市議会の本会議で「反対」の決議を全会一致で可決したこと、高濃度焼却灰の一時保管問題はスタートしました。

今日まで、一年余りの間、我孫子市議会は放射能対策特別委員会を設置し、何十回となく、会議を行う中、3度の反対決議を可決、且つ要望書の提出、正副議長を先頭に県や近隣市と一時保管場所について折衝を重ねてきました。

一方、市民の皆さんは「広域住民連合」という組織を立ち上げ、1万6千を超える反対署名を集めて県に提出、総務省の公害等調整委員会へ調停の申し立ても行ってきました。

私は会派の同士とともに、手賀沼終末処理場を一時保管場所に指定した千葉県の対応について終始、反対の立場で行動をしてまいりました。高濃度焼却灰を保管する場所の選定、保管の方法、地元への説明不足など、あまりに理不尽で安全上の配慮も乏しい千葉県の対応に対し、到底容認はできないと、今日まで、さまざまな手段を用い、持ち込ませないための運動を鋭意、行ってきました。結果的に、このような事態を招くことになってしまい、自分自身の力の無さに市民の皆様に申し訳ない気持ちで一杯です。申し訳ありませんでした。深くお詫びを申し上げます。

しかし、この問題は終わったわけではありません。千葉県内の最終処分場候補地も未だ、決まっていません。安全面でも心配は尽きません。今後とも市民の皆さんと連携し、安全対策はもちろん、やれるべき最善の策を模索しながら問題解決に努めていく覚悟です。



あけまして
おめでとう
ございます。



宏と語る小さな小さな
ティーパーティー開催中！

お気軽にお電話下さい。
行政相談もこちらへ！
ご意見をお待ちしています。

いん なみ ひろし
印南 宏
後援会事務局 7184-2860
自宅 7189-1598
住所 我孫子市布佐平和台 7-1-18
ブログ <http://hiroshi4649.at.webry.info/>
E-MAIL innami@mqd.biglobe.ne.jp





ほっと Communication

印南 宏後援会 会報
2013.1.9 No.57

新たな政治の潮流

迎えた2013年巳年は、私の干支の年です。我が人生でも大きな節目の歳となりそうです。

国政は先月行われた総選挙で民主党政権から自民党を中心とした自公連立政権が誕生しました。今回の総選挙でとても残念なことは、これからの日本の進路を決める大事な選挙でしたが、投票率は我孫子市をはじめ全国的に前回は大幅に低下したことです。要因は色々と考えられますが、民主党政権の失政、新党の乱立、政策論争なしの他党攻撃などに有権者である国民は戸惑いと嫌気が差し、低い投票率になったものと推察されます。この政権交代により日本は新たな政治の潮流を迎えています。

新政権の課題は山積をしています。景気の低迷、少子高齢化の進展、財政悪化、外交・安全保障における尖閣諸島などの領土問題は自公政権時代から引きずってきた懸案事項です。今後、国民の関心の高い経済の再生、産業の競争力強化を如何に実現していくのか、また、環太平洋経済連携協定（TPP）参加問題をどうしていくのか、エネルギー政策では「脱原発」を唱える他党と違い、「10年以内に電源構成のベストミックスを確立」という自民党は、早急な結論を求められることとなります。

東日本大震災の復旧・復興

しかし、何といたっても一昨年発生した東日本大震災の復旧・復興が一向に進まない現状をどう打破していくのかが問われています。特に我孫子市にとって喫緊の課題である高濃度汚染焼却灰一時保管問題は深刻です。東京電力福島第一原発事故の影響による1キログラムあたり8,000ベクレルを超える放射性セシウムに汚染された高濃度ごみ焼却灰を最終処分する場所の選定問題が新政権の直面する最重要課題となっています。

民主党政権は昨年9月末までに最終処分場の候補地を選定すると宣言していましたが、その約束は実現できませんでした。処分場の建設は、どこが政権を担っても周辺住民の反発を生み、難航が予想されます。新政権は課題解決に向けて、今度こそ実現可能な道筋を示す責任があります。

『住んでよかった』そして『住んでみたい』と言われる街に

持続可能なまちづくり

私たちの街、我孫子市は今も原発事故による高濃度焼却灰一時保管問題や除染対策・液状化問題などの 3.11 の後遺症ともいえる風評被害に襲われています。また、少子高齢化の進行とともに風評による人口減少も深刻な課題となりつつあります。

私は市政を担う議員の一人として、今年も現場主義を第一に、放射能問題や行財政改革、議会改革など、持続可能なまちづくりに全力で取り組んでまいります。引き続きのご指導とご支援をお願い申し上げます。

12月議会報告

12月議会に提出された議案は全 38 件。主な議案は①職員の給与条例を一部改正する条例の制定（給料の減額） ②常勤の特別職、教育長の給与に関する条例の一部改正（減額） ③災害対策基本法の一部改正 ④市民危機管理対策会議条例の一部改正 ⑤学童保育室の設置及び管理に関する条例 ⑥レンタサイクル条例の制定 ⑦下水道条例の一部改正 ⑧市営住宅等の整備基準を定める条例の制定 ⑨消防審議会条例の制定 ⑩指定管理者の指定について ⑪3億2百万円を追加する 2012 年度一般会計補正予算などです。

主な争点は、指定管理者の選定方法、高濃度放射線量を含む焼却灰一時保管場所問題、正副議長選挙の行方他です。

また、議員発議により市議会議員の報酬を削減する議案を可決しました。（月額 45 万円⇒44 万円に減額）

請願関係では「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出」、「国の 25 年度教育予算拡充に関する意見書」など 2 件、陳情関係では「骨髄移植ドナー支援事業実施の要望」「原発事故子ども・被災者支援法」が審議され、請願、陳情とも全会一致で可決されました。

印南は請願 2 件の紹介議員として教育福祉常任委員会で請願の趣旨説明を行いました。

12 月議会は本会議での質問は個人質問のみとなっています。印南は福祉・教育問題を中心に本会議で個人質問を行いました（概要は次項）

12月議会の争点となった「指定管理者制度」について

指定管理者制度とは公の施設をより効果的・効率的な管理を行い、その管理に民間の能力を活用するとともに適正な管理を確保する仕組みを整備し、住民サービスの向上や経費の節減等を図ることを目的とする制度です。簡単に言えば「公の施設管理・運営を民間の営利企業などに包括的に代行させることができる制度」のことです。今議会では 3 件の指定管理者の指定を決める議案が審査されました。

争点は、市民プラザの指定管理者の選定方法についてで、如何にコスト（市が業者に支払う指定管理料）を意識した指定管理者の選定方法になっているか、という点でした。市民プラザ（エスパ内に設置されている会議室・ギャラリー等、市の施設）の指定管理者を選定する際に 6 社が入札をしたのですが、一番指定管理料が高い業者が市の選考委員会で最高得点を得て、選定業者となりました。選定方法でコストを意識した項目が著しく低い評価点であり、逆に市民サービス向上・独自提案内容などが高い評価点となるように配分されていて、コストを意識した選考方法になっていないことが明らかになったのです。

◆12月議会 印南 宏個人質問骨子◆

○福祉行政

(1)シルバー人材センターについて（現状と課題今後の取り組みを問う）

- ア. 会員減少の理由と粗入会率
- イ. 公益社団法人になったことの影響・メリット
- ウ. 市のセンターに対する具体的な支援策（補助金の交付、広報への掲載他）
- エ. 経営基盤強化策の実施状況
- オ. シルバー人材センター運営費補助金要綱の見直し

(2)成年後見制度について

- ア. 市長申し立て内容の傾向と対策
- イ. 社会福祉協議会への業務委託と成年後見センターへの道
- ウ. 成年後見制度の課題と今後

○教育行政

・深刻化する、見えない「いじめ」をどうしていくのか！

- ア. 文科省の緊急調査結果、急増の理由と当市の状況
- イ. いじめアンケートと Q-U 検査
- ウ. 教育研究所ホットライン開設
- エ. いじめ防止プログラムの推進
- オ. ネットいじめ対策



尚、私は12月議会「総務企画常任委員会」では以下に関する質問と提言を行いました。詳細は議会だより、HP等をご覧ください。

【総務企画常任委員会】

○船橋市市民税課の非常勤職員が住民票情報を漏えいした事件について

- ・情報漏えいの防止策
- ・法令遵守の意識付けやルールの徹底
- ・長期在籍者の配置転換のすすめ
- ・平成24年6月から導入している F S S（ファイル・セキュリティ・システム）

○国家公務員の退職手当減額法について

- ・総務省の自治体に対する減額要請
- ・地方公務員と国家公務員の違い

◆*****♥

****「あびこ未来会議」開催のお知らせ****

我孫子市議会の会派(グループ)「あびこ未来」(印南宏代表、早川真、坂巻宗男、飯塚まこと)では、第4回「あびこ未来会議(市政懇談会)」を下記のごとく開催します。

今回も多くの方々のご参加をお待ちしております。(予約の必要はありません。どうぞ、気楽にご参加をお願いします。)

テーマ：12月定例市議会報告(指定管理者制度のあり方など)
我孫子市の放射能対策・高濃度焼却灰一時保管問題等

日 時：2月17日(日)

午前 10時00分～ 我孫子北近隣センター(ホール)

午後 2時00分～ ふさの風(第一会議室)

◆*****♥